

立正育英会 出願書類チェックリスト

以下に記入し、願書と一緒に提出してください。

学籍番号	
氏名	
氏名カナ	

提出必要書類	チェック欄
a. 奨学生願書(下書き)	
b. 出願書類チェックリスト(本紙)	
c. 成績を証明する書類 ※必ず応募要領を確認し、該当の書類を提出して下さい。	
d. 生活状況報告書 ※継続応募者のみ(前年度に採用され、今年度も応募する者のみ)	

a. 奨学生願書(下書き)について、以下の内容を確認の上、✓を付けてください。
※例年、記入漏れや誤りの多い箇所を記載しています。

確認事項	チェック欄
願書全ページ	
金額を記入する箇所はアラビア数字+カンマ付で記入した。(例「100,000円」→○、「100000円」→×、「10万円」→×)	
全ての項目について枠内に収まるように(枠から出ないように)記入した。	
各項目に齟齬がないことを確認した。(例「作文欄には親の月収50,000円との記載があるのに、家族の欄では月収15,000円となっている」など)	
文書は「である」調ではなく、「ですます」調で記入した。	
丁寧な文字で記入した。	
願書1ページ目	
書式左上の年度を「令和6年度」とした。※ 和暦 で記入すること。	
書式左上の(新規・継続)内、「 新規 」または「 継続 」どちらかに○をした。	
生年月日は 和暦 で記入した。	
生年月日の下に、4月現在の年齢(「満▲年◆月」)を記入した。	
現住所の住所(都道府県名から)と電話番号を記入した。	
住居(「自宅、学寮、賃貸～」)のいずれかに○をした。	
通学方法のいずれかに○をしたうえで、所要時間(「片道▲時間◆分」)を記入した。	
本籍地(市区町村・番地まで)を記入した。	
帰省先の住所(都道府県名から)と電話番号を記入した。	
帰省先が現住所と同じ場合は「現住所と同じ」と記入した。※「同上」は不可。	
在学学校欄の「立正大学」の横の「 学校 」は 二重線で削除 した。	
在学学校は記入例のとおり記入し、右側の欄の「 大学 」「 昼間部 」に○をした。	
本人の履歴は高校入学から現在(大学または大学院在学中)まで記入した。	
当会以外の奨学金は記入例を参照して記入した。	
日本学生支援機構の奨学生は、 自身の奨学金額(給付型の場合は減免金額も)をスカラネットPSで確認 した。	
宗教は特定の宗教が無い場合「 特にありません 」と記入した。	
願書2ページ目	
奨学金希望理由は横書きで500文字程度で記入した。	
作文は横書きで500文字程度で記入した。	

願書3ページ目

家族の欄は記入例を参照して記入した。

家族の欄の平均月収(本人)には採用が決定している奨学金(あれば)を記入した。

家族住居所在地を記入した。

家族住居の種別(「持ち家、賃貸、社宅～」)のいずれかに○をした。

最近一か月当たり平均学費は記入例を参照して記入した。

最近一か月当たり平均学費の収入には採用が決定している奨学金(あれば)を記入した。

最近一か月当たり平均学費の収入と、家族の欄(本人)の平均月収が同一であることを確認した。

最近一か月当たり平均学費の収入と支出の合計金額が一致していることを確認した。

1年間にかかる出費は記入例を参照して各学部(各研究科)の金額を記入した。

願書4ページ目

正保証人と副保証人欄への記入を正保証人、副保証人それぞれへ依頼の上、下書きをした。

誓約欄に記入日(「令和6年●月▲日」)および理事長名を記入した。

誓約欄への記入を正保証人、副保証人それぞれへ依頼を行った。

誓約欄に本人、正保証人、副保証人、それぞれの氏名を記入、押印した。

生活状況報告書(継続生のみ)

書式右上に記入日(「令和6年●月▲日」)を記入した。

「3.生計を共にする家族」の人数が、願書の家族の欄の人数と一致していることを確認した。

「5.～収入状況」と「6.～支出状況」の合計金額が一致していることを確認した。

金額を記入する箇所はアラビア数字+カンマ付で記入した。(例「100,000円」→○、「100000円」→×、「10万円」→×)

「9.昨年度1年間に購入した書籍」に、全読した書籍には○をした。

「11.現在～」に昨年度給付を受けたことに対する御礼を記入した。